

ガス機器使用時は 「必ず換気」を しましょう。

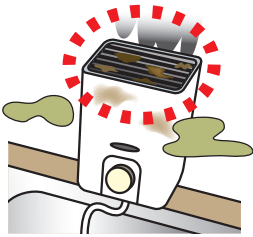


CO(一酸化炭素)はきわめて**毒性が強く**、しかも**無色・無臭**。
そのため、気づかないうちに中毒症状を起こし**身体の自由が奪われ**、
死亡事故につながる場合もあります。

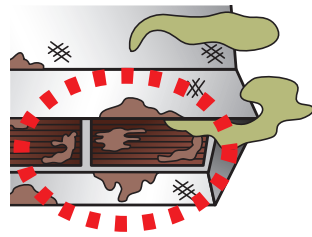


COの発生原因

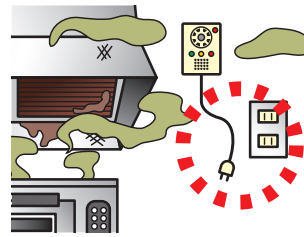
ガス機器の 汚れや劣化



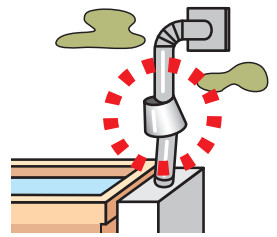
排気装置の 未作動や作動不良



不適切な使用



排気筒の外れや劣化、 負圧による排気の逆流



CO中毒事故を防ぐポイント!

✓ ガス機器を使う時には、 まず換気!

- ガス機器を使うときは換気扇を回して必ず換気(給気と排気)をしましょう。また、給気口が塞がっていないか確認しましょう。
- ガスファンヒーターなどを長時間使うときは、ときどき窓を開けて新鮮な空気を入れ換えるなど、必ず換気をしましょう。



業務用厨房でお使いの皆さまへ

エアコン使用時に室内を閉め切り、給気不足となる場合があります。必ず十分な給気を確保してください。

✓ 日頃のお手入れを しっかり!

- ガス機器・換気扇の油やほこりによる汚れはCO発生につながります。日頃から清掃・メンテナンスをしっかりと行いましょう。
- ガス機器の異常燃焼時には、炎が赤い・銅や壁にススが着くなどの現象がおきます。異常を感じたら販売事業者等に連絡しましょう。

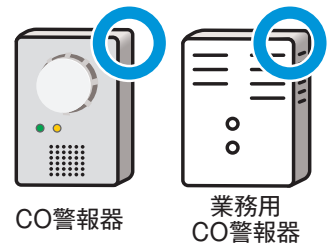


業務用厨房でお使いの皆さまへ

業務用厨房機器では部品交換等のメンテナンスが必要です。異常を感じたら放置せずにメーカーへ依頼してください。

✓ CO警報器の設置を!

- 気づきにくいCOの発生をいち早くキャッチし、音声やブザーで警報し、事故を未然に防ぎます。
- ガス器具や給排気設備に異常がなくても、誤って排気口を塞いでしまうなどの突発的な事故も起こりえます。万一の為にCO警報器を設置しましょう。



CO警報器

業務用
CO警報器



ガスメーター(マイコンメーター)の機能と表示

地震が発生した時など



地震時の機能

- ガスを使用中に強い地震(震度5相当以上)が起きたとき、自動的にガスをしゃ断します。ガスを使用していないときは、ガスをしゃ断しない機能になっています。
- 地震で配管の折損やゴム管がはずれたときなど、大量のガスが流れたとき、自動的にガスをしゃ断します。

ガスしゃ断時の表示

- ガスの流れや圧力などに異常があると、自動的にガスをしゃ断し、原因が表示されます。

長時間の使用
又は消し忘れた時



地震が発生
した時など



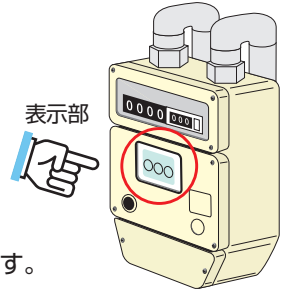
ガスの圧力が
低下した時



ゴム管が
はずれた時など



表示部



※ガス警報器とガスメーターが連動している場合、警報が鳴ったときも地震しゃ断と同じ表示になります。

ガスメーターの復帰方法

- ガス漏れやガス臭いときは、復帰操作をせずLPガス販売店に連絡してください。
- 地震しゃ断表示でない場合は、LPガス販売店の点検を受けてください。

次の手順で復帰操作を行ってください。

1

- 器具栓をすべて閉めてください。
- 使っていないガスの元栓が閉まっていることを確認してください。

2

- 左側の復帰ボタンを押してください。
- 「ガス止」の文字が消えます。

3

- 液晶の文字とランプが点滅します。
- 1分間お待ちください。

※ランプが復帰ボタン部にあるものもあります。

4

- 液晶の文字とランプが消えます。
- 復帰完了です。
- ガスは使えます。

※復帰操作をしても復帰しない場合(再び「ガス止」表示が出る)は、復帰操作を繰り返さずLPガス販売店の点検を受けてください。

雪の重さは大敵! 雪害事故にご注意を

屋根からの落雪

屋根からの落雪があった時は、ガス設備の確認をしてください。

雪下ろしによる損傷

雪下ろしの時は、お隣りのガス設備にも注意してください。

ガス設備周りの除雪

お願い

緊急時に容器バルブを閉止できるよう、ガス設備周りの通路を除雪しておきましょう。

LPガス販売店

LPガス
人と地球にスマイルを